

前線に伴う降雨による防災情報(第1報)

前線に伴う降雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムの流入量が増加し、洪水量に達すると予想されることから、最上川ダム統合管理事務所は、災害対策支部運営要領(案)に基づき、令和4年7月19日23時30分に災害対策支部「注意体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

7月19日23時30分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所

山形県西村山郡西川町大字砂子関158

副所長 サイトウ カツヒロ 齋藤 克浩 (内線204)

管理課長 シバタ トシアキ 柴田 敏明 (内線331)

電話 0237-75-2311(代表)

令和4年7月19日 23時30分 現在 各ダムの状況

寒河江ダム

ダム貯水位 : 標高 386.61m

ダム流入量 : 約105m³/s

ダム放流量 : 約59m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量 : 1時間に 8.2mm (7月19日22時00分 ~ 7月19日23時00分)

流域平均累加雨量 : 降り始めから 46.7mm (7月19日11時00分 ~ 7月19日23時00分)

